

船級規格認証取得における注意事項

(株) デジタル製プログラマブル表示器 < Pro-face® > GP4000 シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書には船級規格認証取得時の制約事項につきまして内容を記載しています。
本機を、船級協会の認証を取得されるシステムへご使用頂く際には、制約事項に従って、正しい取り扱い方法と機能を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

なお、各船級協会の証明書、証明番号につきましては、弊社ホームページでご確認ください。
弊社ホームページ <http://www.proface.co.jp/worldwide.html>

1. 取得船級規格認証

GP4000 シリーズ (GP-4100 シリーズ、GP4000M シリーズを除く) は、下記の船級規格認証を取得しています。(2013年1月現在)

American Bureau of Shipping (ABS)	
Bureau Veritas (BV)	
China Classification Society (CCS)	
Det Norske Veritas (DNV)	
Germanischer Lloyd (GL)	
Lloyd's Register (LR)	
Nippon Kaiji Kyokai (NK)	
Registro Italiano Navale (RINA)	

2. 対象製品

GP4000 シリーズ (GP-4100 シリーズ、GP4000M シリーズを除く) は、下記の機種にて船級規格認証を取得しています。

GP-4600 シリーズ	PFXGP4601TAD, PFXGP4601TMD, PFXGP4601TADC, PFXGP4603TAD
GP-4500 シリーズ	PFXGP4501TAD, PFXGP4501TMD, PFXGP4501TADC, PFXGP4503TAD, PFXGP4501TADW
GP-4400 シリーズ	PFXGP4401TAD, PFXGP4401WADW
GP-4300 シリーズ	PFXGP4301TAD, PFXGP4301TADC, PFXGP4303TAD, PFXGP4301TADW, PFXGP4301TADWC
GP-4200 シリーズ	PFXGP4201TAD, PFXGP4203TAD, PFXGP4201TADW

3. 制約事項

GP4000 シリーズ（GP-4100 シリーズ、GP4000M シリーズを除く）の、船級規格認証取得時の制約事項につきまして内容を記載しています。

- ・本機の取り付け、配線、使用につきましては、GP4000 シリーズ取扱説明書、または、GP4000 シリーズハードウェアマニュアルを必ずご確認ください。
- ・本機を、金属製の筐体、または、金属製の制御盤へ取り付けて下さい。金属製の筐体、または、制御盤の金属部分は必ず接地させて下さい。
- ・本機の電源ラインへノイズフィルタを必ず取り付けて下さい。ただし、GP-4600 シリーズ、GP-4500 シリーズを除く。
ノイズフィルタ：Schaffner 社製 Type FN2070-3-06 または、同等のもの。
- ・本機の電源ライン、および、通信ラインのケーブルへフェライトコアを必ず取り付けて下さい。ただし、GP-4600 シリーズを除く。

フェライトコアの取り付け条件

シリーズ	インターフェース	個数	ケーブル巻数	フェライトコア
GP-4500	電源ライン	1	2	Seiwa 社製 E04SR401938 または、同等のもの。
	COM1	2	3	
	COM2	2	2	
	LAN	1	3	Seiwa 社製 E04SR301334 または、同等のもの。
	USB1	1	3	
	USB2	2	3	
GP-4400 GP-4300	電源ライン	1	2	Seiwa 社製 E04SR401938 または、同等のもの。
	COM1	1	2	
	COM2	1	2	
	LAN	1	3	Seiwa 社製 E04SR301334 または、同等のもの。
	USB1	1	3	
	USB2	1	3	
GP-4200	電源ライン	1	2	Seiwa 社製 E04SR401938 または、同等のもの。 *対応機種のみ
	COM1	1	2	
	COM2 *	1	2	
	LAN *	1	3	Seiwa 社製 E04SR301334 または、同等のもの。
	USB1	1	3	
	USB2	1	3	

巻数につきまして、フェライトコアにケーブルを1度通すたびに1巻とします。

フェライトコアは、できる限り本機近くに取り付けて下さい。

電源ラインのフェライトコアは、ノイズフィルタより本機側へ取り付けて下さい。

以上